

# 令和8年度予算概算決定

---

# 有明海再生対策

令和8年度予算概算決定額 1 : 1,765百万円 (前年度 1,765百万円)  
2 : 1,000百万円 (前年度 1,000百万円)

## <対策のポイント>

有明海の再生に向けた**特産魚介藻類の調査**や**増養殖技術の開発**、**漁場改善対策の実証**を沿岸4県が協調して推進します。  
さらに、令和7年度からの10年間を加速化対策期間とする**有明海再生加速化対策交付金**により、**調査や技術開発等の成果を活用**し、気候変動によって影響が顕在化しつつある**災害リスク**などにも対応しながら、**漁業者による漁場環境改善や経営改善の取組等を支援**します。

## <事業目標>

有明海におけるアサリの成貝資源量 (5,000トン [令和16年度まで]) 等

## <事業の内容>

- 1. 調査・技術開発・実証** **1,765百万円** (前年度 1,765百万円)  
有明海・八代海等総合調査評価委員会の「再生方策」に基づき、有明海**沿岸4県が協調**して、二枚貝類等の資源回復や漁場改善等の**各種調査等を実施**します。
- ① 特産魚介藻類の生息環境等の調査や実証
  - ② 魚介藻類の増養殖技術の開発
  - ③ 各地先に適合したアサリ等の技術開発等
  - ④ 二枚貝類の餌料環境改善に向けた漁場整備実証 <公共>
- 2. 有明海再生加速化対策交付金** **1,000百万円** (前年度 1,000百万円)  
**漁場環境改善や経営改善、新技術導入**といった**漁業者の取組を後押しする有明海再生加速化対策交付金**により、開門によらない再生の加速化に向けた**支援**をします。  
(令和7年度からの10年間 (加速化対策期間) で総額100億円)

## (関連事業)

水産基盤整備事業 (水産環境整備事業) <公共>  
養殖業成長産業化推進事業

## <事業の流れ>



## <事業イメージ>

### 1. 調査・技術開発・実証

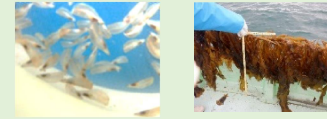
二枚貝類の浮遊幼生ネットワークによる再生産サイクルの形成に向けた4県協調の各種調査等を推進。

#### 生息環境等調査



浮遊幼生の調査 等

#### 技術開発

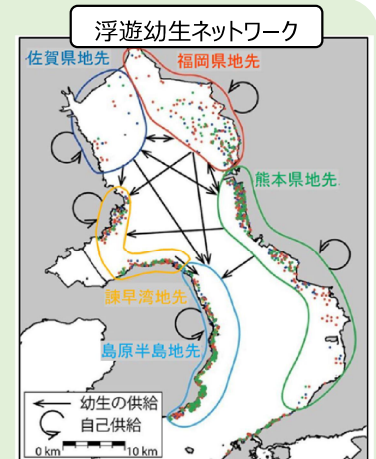


二枚貝類の種苗生産技術や藻類の養殖技術の開発 等

#### 実証



二枚貝類の採苗・育成や食害等対策の実証 等



### 成果の活用

### 2. 有明海再生加速化対策交付金

#### 漁場環境改善や水産資源の確保の加速化支援

二枚貝類の採苗・移植、食害防止対策、早期復旧対応、カキ礁・藻場造成 等

#### 漁業者の経営改善・発展支援

共同利用施設等の整備、特産魚介類の販路開拓 等

#### 新技術等の新たな挑戦支援

省力化技術、IoTシステムの導入、陸上養殖施設等の新技術導入 等

[お問い合わせ先] (1①、2) 農村振興局農地資源課 (03-6744-1709)  
(1②) 水産庁裁培養殖課 (03-6744-2385)  
(1③) 研究指導課 (03-6744-2031)  
(1④) 事業課 (03-6744-7136)